

# 一銭陶貨

～七億分の一の奇跡～

作:佃 典彦 演出:松本祐子

鷓澤秀行

中村彰男

高橋ひろし

上川路啓志

奥田一平

奥山美代子

高柳絢子

平体まひろ



2022年/第327回 旭川市民劇場6月例会

6月22日(水) 午後6:30

会場が変わります! 23日(木) 午後1:30

上演時間 2時間30分(休憩15分含む)

旭川市民文化会館大ホール

### 入会のご案内

入会金	2,000円	会員になると 年6回の演劇を 鑑賞できます。 詳しくは旭川 市民劇場まで。
会費(月)	一般 2,500円	
	大学生 1,000円	
	中高生 500円	

### 次例会のご案内

2022年9月例会 茂山千五郎家狂言  
『舟船・猫と月・鎌腹』  
9月5日(月) 午後6:30 出演/茂山千五郎  
松本薫  
6日(火) 午後1:30 茂山茂  
会場/旭川市公会堂 茂山宗彦ほか

# 一銭陶貨

～七億分の一の奇跡～

作:佃 典彦 演出:松本祐子

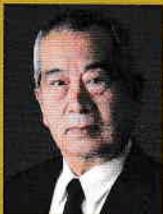
## ＜鑑賞会の皆さま＞

この数年は自然災害、そしてコロナウイルスなる脅威を目の当たりにし、  
演劇活動どころか日常の生活すら危ぶまれる日々です。  
そのような中でも、鑑賞運動を続けてくださる皆さまの想いが私たち劇団を支えてくださっています。  
心より感謝申し上げます。

『一銭陶貨』は終戦間際の職人たちの心意気とそれを支える人々の物語です。  
陶製の硬貨を造るという難題に瀬戸の職人たちが立ち上がります。  
そのパワーや姿は演劇を創る私たちと、そして共に運動を続けてくださる  
鑑賞会の皆さまに重なるものがあります。  
演劇を上演できる喜び、観て頂ける喜びをしっかりと胸に刻み、運営担当サークルの  
皆さまと共に明日への活力となるような例会創りができたらと思います。  
お会いできる日を楽しみにしています。

金属不足のため水筒から手榴弾まで陶器で代用品が製造された太平洋戦争末期。  
陶製の硬貨造りを請け負うことで生き残りを賭け、生きた証を残そうともがく「せともの」の郷の男たち。  
その男たちの見る夢を一緒にこねる女たち。

職人の意地がぶつかり合い、瀬戸の陶貨造りに奇跡を起こす!?  
生活の中のドラマをユーモラスに掬いあげることに定評のある佃典彦が書き下ろした意欲作。  
やっかいな人間たちを抱きしめる松本祐子の演出で愛の溢れる舞台をお届けいたします!



鵜澤秀行



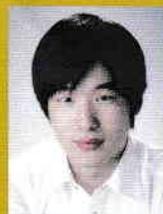
中村彰男



高橋ひろし



上川路啓志



奥田一平



奥山美代子



高柳絢子



平体まひろ

美術:杉山 至 照明:賀澤礼子 音響:今西工 衣裳:宮本宣子 舞台監督:加瀬幸恵 演出補:的早孝起 制作:前田麻登 舞台写真:宮川舞子 宣伝美術:Koichan